

令和6年度

年間指導計画(各教科)



文京区立第十中学校

目 次

国語科	2
社会科	4
数学科	6
理科	8
音楽科	10
美術科	12
保健体育科	14
技術・家庭科【技術分野】	16
技術・家庭科【家庭科分野】	18
外国語(英語科)	20
特別の教科 道徳	22

国語科

○言葉を正確に理解し、適切に表現する能力を育成し、伝え合う力を高める。
 ○語彙を増やすとともに、言語感覚を豊かにすることで、想像力や思考力・表現力を養う。
 ○伝統文化や情報、読書、書写等、多角的な視点で国語を尊重する態度を育てる。

使用教科書：「国語1」「国語2」「国語3」（光村図書）、「中学書写 一・二・三年」（光村図書）

学期	月	第1学年	第2学年	第3学年
一 学 期	4	導入 詩 読書 朝のリレー 谷川俊太郎 野原はうたう 工藤直子 ・声を届ける ・書き留める/言葉を調べる 図書オリエンテーション	読む 詩 見えないだけ 牟礼 慶子	読む 随筆 世界はうつくしいと 長田 弘
		読む 物語 シンシュン 西 加奈子	読む 小説 アイスプラネット 椎名 誠	読む 小説 握手 井上 ひさし
	5	聞く 情報を的確に聞き取る	聞く 問いを立てながら聞く	聞く 評価しながら聞く
		話す 話の構成を工夫しよう 好きなことを紹介する	書く 多様な方法で情報を集めよう	書く 文章の種類を選んで書こう
		書く 情報を整理して書こう 分かりやすく説明する		
		読む 説明 ダイコンは大きな根？ 稲垣 栄洋	読む 古文 枕草子 清少納言	読む 漢文 学びて時に之を習ふ 一「論語」から
	漢字 漢字の組み立てと部首	漢字 熟語の構成	漢字 熟語の読み方	
	6	読む 説明 ちょっと立ち止まって 桑原 茂夫	読む 報告 クマゼミ増加の原因を探る 沼田 英治	読む 論説 作られた「物語」を超えて 山極 寿一
		言葉 書く 言葉を集めよう もっと「伝わる」表現を 目ざして	言葉 書く 言葉を比べよう もっと「伝わる」表現を 目ざして	言葉 書く 言葉を選ぼう もっと「伝わる」表現を 目ざして
		文法 言葉のまとまりを考えよう	文法 単語をどう分ける？	文法 すいかは幾つ必要？
		言葉 指示する語句と接続する語句	言葉 類義語・対義語・多義語	言葉 和語・漢語・外来語
		読む 詩 詩の世界 比喻でひろがる言葉の世界 森山 卓郎	読む 短歌 短歌に親しむ 栗木 京子 短歌を味わう	読む 俳句 俳句の可能性 宇多 喜代子 俳句を味わう
書写 筆順や字形に注意して 書こう 楷書「天地」「春風」		書写 行書の特徴をおさえて書こう 行書「雲海」「紅花」	書写 目的に応じて文字を使い分けよう 行書を復習しよう 行書「探究」	
7	読む 読書 ○本の中の中学生 あと少し、もう少し 瀬尾 まいこ 西の魔女が死んだ 梨木 香歩	読む 読書 ○翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま サン＝テグジュペリ 内藤 濯/池澤 夏樹 訳	読む 読書 ○「私の一冊」を 探しにいこう 羊と鋼の森 宮下 奈都	
	話す ブラインドの向こうに見える光 小林 良介	話す 魅力的な提案をしよう	話す 説得力のある構成を考えよう	
二 学 期	9	読む 物語 星の花が降るころに 安東 みさえ	読む 小説 盆土産 三浦 哲郎	読む 詩 挨拶 一原爆の写真によせて 石垣 りん
		読む 物語 大人になれなかった 弟たちに…… 米倉 斉加年	読む 随筆 字のない葉書 向田 邦子	読む 小説 故郷 魯迅
		言葉 方言と共通語	言葉 敬語	言葉 慣用句・ことわざ・故事成語
		漢字 漢字の音訓	漢字 同じ訓・同じ音をもつ漢字	漢字 漢字の造語力
		書写 文字の大きさと配列を考えよう 楷書「夏の夜や」	書く 表現を工夫して書こう お礼状を書く	話す 聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る

学期	月	第1学年		第2学年		第3学年	
二 学 期	10	読む 記録	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ 鈴木 俊貴	読む 論説	モアイは語る—地球の未来 安田 喜憲	読む 論説	人工知能との未来 羽生 善治
		書く	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	書く	根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	読む 論説	人間と人工知能と創造性 松原 仁
		読む 詩	大阿蘇 三好 達治	読む 詩	月夜の浜辺 中原 中也	書く	多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く
		読む 古文	いろは歌 古典の世界 蓬萊の玉の枝 —「竹取物語」から	読む 古文	源氏と平家 平家物語 冒頭 扇的 —「平家物語」から	読む 詩	初恋 島崎 藤村
		書写	行書の特徴を知ろう 行書「二口」「大木」	書写	行書と仮名の調和を意識して書こう 行書「豊かな心」	読む 古文	和歌の世界 古今和歌集 仮名序 君待つと —万葉・古今・新古今
	読む 漢文	今に生きる言葉	読む 古文	仁和寺にある法師 —「徒然草」から 兼好法師	読む 古文	夏草—「おくのほそ道」から 松尾 芭蕉	
	書く	故事成語を使って 体験文を書こう				古典名句・名言集	
	文法	文の組み立て	読む 漢詩	漢詩の風景 石川 忠久	読む 論説	誰かの代わりに 鷺田 清一	
	漢字	漢字の音訓	書く	魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く	漢字	漢字のまとめ	
	話す	話題や展開を捉えて 話し合おう	話す	立場を尊重して話し合おう	話す	合意形成に向けて話し合おう	
	読む 意見	「不便」の価値を見つめ直す 川上 浩司	読む 評論	君は「最後の晩餐」を知っているか 布施 英利	書く	情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く	
	文法	言葉の関係を考えよう	文法	走る。走らない。走ろうよ。	文法	「ない」の違いが わからない？	
12	読書	○考える人になろう 君たちはどう生きるか 吉野 源三郎 たのしい制約 佐藤 雅彦	読書	○研究の現場にようこそ 日本に野生のゾウやサイが いた頃 富田 幸光・川端 裕人 クモの糸でヴァイオリン 大崎 茂芳	読書	○本は世界への扉 エルサルバドルの少女 ヘスース 長倉 洋海 紛争地の看護師 白川 優子	
	書写	書き初め	書写	書き初め	発展	長文読解・課題作文	
三 学 期	1	言葉	さまざまな表現技法	言葉	話し言葉と書き言葉	書写	書き初め、書写のまとめ
		書写	書き初めの振り返り	書写	書き初めの振り返り	発展	長文読解・課題作文
	文法	単語の性質を見つけよう	文法	一字違いで大違い	文法	文法のまとめ	
	漢字	漢字の成り立ち	漢字	送り仮名	漢字	漢字のまとめ	
	読む 小説	少年の日の思い出 ヘルマン・ヘッセ	読む 小説	走れメロス 太宰 治	読む 随筆	温かいスープ 今道 友信	
	読む 随筆	随筆二編 工藤 直子	書く	構成や展開を工夫して書こう	発展	学習を振り返ろう 問題に取り組み、身につけた力を確認しよう	
	書く	構成や描写を工夫して書こう					
	3	話す 書く	一年間の学びを振り返ろう	話す 書く	国語の学びを振り返ろう	読む 詩	わたしを束ねないで 新川 和江
		読む 詩	さくらの はなびら まど・みちお	読む 詩	木 田村 隆一	話す 書く	三年間の歩みを振り返ろう
書写		行書の特徴を整理しよう	書写	行書の振り返りをしよう			

社会科

教科の目標(身につけさせたい力)

- (1) 我が国の国土と歴史、現代の政治・経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- (2) 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的、多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- (3) 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的、多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	日本の国土、歴史、現代の政治・経済、国際関係に関して、理解しているとともに、諸資料からさまざまな情報を調べている。	社会的事象の意味や特色、相互の関係を多面的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて判断したり、説明したりしている。	社会的事象について、課題を解決するために、主体的に取り組み、より理解を深めようと努力している。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	〔歴〕 第1部 歴史のとらえ方と調べ方 第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第1章 古代国家の成立と東アジア 第1節 人類の登場から文明の発生へ 〔地〕 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿	〔歴〕 第3章 武家政権の展開と世界の動き 第1節 大航海によって結びつく世界 第2節 戦乱から全国統一へ	〔地〕 第3部 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の調査 第2章 日本の地域的特色 〔公〕 第2章 個人を尊重する日本国憲法 第1節 日本国憲法の成り立ちと国民主権 第2節 憲法が保障する基本的人権
	5	〔歴〕 第1章 古代国家の成立と東アジア 第1節 人類の登場から文明の発生へ 〔地〕 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿	〔歴〕 第3節 幕藩体制の始まり 第4節 天下太平の世の中	〔歴〕 第3節 明治政府による近代化の始まり 第4節 近代国家への歩み 〔公〕 第1章 私たちの暮らしと現代社会 第1節 私たちが生きる現代社会 第2章 個人を尊重する日本国憲法 第2節 憲法が保障する基本的人権
	6	〔歴〕 第1章 古代国家の成立と東アジア 第2節 東アジアの中の倭 〔地〕 第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境	〔歴〕 第5節 社会の変化と幕府の対策 第4章 近代国家の歩みと国際社会 第1節 欧米諸国における「近代化」	〔歴〕 第5節 帝国主義と日本 第6節 アジアの強国の光と影 〔公〕 第1章 私たちの暮らしと現代社会 第2節 現代につながる伝統と文化 第2章 個人を尊重する日本国憲法 第3節 私たちと平和主義
	7	〔歴〕 第1章 古代国家の成立と東アジア 第3節 中国にならった国家づくり 〔地〕 第1章 人々の生活と環境 (続)	〔歴〕 第2節 開国と幕府の終わり	〔歴〕 第5章 二度の世界大戦と日本 第1節 第一次世界大戦と民族独立の動き 〔公〕 第1章 私たちの暮らしと現代社会 第3節 私たちがつくるこれからの社会 第3章 私たちの暮らしと民主政治 第1節 民主政治と日本の政治
	9	〔歴〕 第1章 古代国家の成立と東アジア 第4節 展開する天皇・貴族の政治 〔地〕 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州	〔歴〕 第3節 明治政府による近代化の始まり	〔歴〕 第5章 二度の世界大戦と日本 第2節 高まるデモクラシーの意識 第3節 戦争に向かう世論 〔公〕 第3章 私たちの暮らしと民主政治 第2節 三権分立のしくみと私たちの政治参加
	10	〔歴〕 第2章 武家政権の成長と東アジア 第1節 武士の世の始まり 〔地〕 第1節 アジア州 第2節 ヨーロッパ州	〔地〕 第6節 オセアニア州 第3部 日本のさまざまな地域 第1章 身近な地域の調査	〔歴〕 第4節 第二次世界大戦の惨禍 〔公〕 第3章 私たちの暮らしと民主政治 第3節 地方自治と住民の参加
	11	〔歴〕 第2章 武家政権の成長と東アジア 第2節 武家政権の内と外 〔地〕 第2節 ヨーロッパ州	〔地〕 第2章 日本の地域的特色	〔歴〕 第6章 現在に続く日本と世界 第1節 敗戦から立ち直る日本 〔公〕 第4章 私たちの暮らしと経済 第1節 消費生活と経済活動 第2節 企業の生産のしくみと労働
2 学 期	12	〔歴〕 第2章 武家政権の成長と東アジア 第3節 人々の結びつきが強まる世界 〔地〕 第3節 アフリカ州	〔地〕 第3章 日本の諸地域 第1節 九州地方 第2節 中国・四国地方	〔歴〕 第2節 世界の多極化と日本の成長 第3節 これからの日本と世界 〔公〕 第4章 私たちの暮らしと経済 第3節 市場のしくみとはたらき 第4節 金融のしくみと財政の役割

3 学 期	1	〔歴〕 第3章 武家政権の展開と世界の動き 第1節 大航海によって結びつく世界 〔地〕 第4節 北アメリカ州	第3節 近畿地方 第4節 中部地方	〔公〕 第5章 安心して豊かに暮らせる社会 第1節 暮らしを支える社会保障 第6章 国際社会に生きる私たち 第1節 国際社会の平和をみざして
	2	〔歴〕 第3章 武家政権の展開と世界の動き 第2節 戦乱から全国統一へ 〔地〕 第5節 南アメリカ州	〔地〕 第5節 関東地方 第6節 東北地方	〔公〕 第5章 安心して豊かに暮らせる社会 第2節 これからの日本経済の課題 第6章 国際社会に生きる私たち 第2節 国際社会が抱える課題と私たち
	3	〔歴〕 第3章 武家政権の展開と世界の動き 第3節 武士による全国支配の完成 〔地〕 第6節 オセアニア州	〔地〕 第7節 北海道地方	〔公〕 終章 私たちが未来の社会を築く 第1節 持続可能な未来の社会へ

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	提出物（ワークシート、ワーク）	○		○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
	暗唱テスト	○		○
2学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート、ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
3学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート、ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	提出物（ワークシート、ワーク）	○		○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	レポート課題		○	○
	暗唱テスト	○		○
2学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート、ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	レポート課題		○	○
3学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート、ワーク）	○	○	○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	レポート課題		○	○
3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート）			○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
	暗唱テスト	○		○
2学期	提出物（長期休業中の課題、ワークシート）			○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○
3学期	提出物（ワークシート）			○
	授業での発言、態度			○
	定期考査	○	○	
	小テスト（記述テスト）		○	○

数学科

教科の目標(身につけさせたい力)

○数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
 ○数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
 ○数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	基礎的・基本的な学習内容を確実に身に付けることができたか。 数学の学習におけるいろいろな事象を数学的に表現し処理することができたか。	事象を数学的にとらえて論理的に考察し表現したり、その課程を振り返って考えを深めたりするなど、数学的な見方や考え方を身に付けることができたか。	数学的な事象に感心をもつとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、数学を活用して考え、判断しようとすることができたか。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	0章 算数から数学へ(3) 1節 整数の性質 1章 正負の数(25) 1節 正負の数 2節 加法と減法 3節 乗法と除法 4節 正負の数の利用	1章 式の計算(15) 1節 式の計算 2節 文字式の利用 2章 連立方程式(12) 1節 連立方程式とその解き方 2節 連立方程式の利用 3章 1次関数(7) 1節 1次関数 2節 1次関数の性質と調べ方	1章 多項式(19) 1節 多項式の計算 2節 因数分解 3節 式の計算の利用 2章 平方根(16) 1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算 3節 平方根の利用
	5	2章 文字と式(18) 1節 文字を使った式 2節 文字式の計算 3節 文字式の利用 3章 方程式(4) 1節 方程式のその解き方		3章 2次方程式(15) 1節 2次方程式とその解き方 2節 2次方程式の利用
	6			
	7			
2 学 期	9	3章 方程式(10) 1節 方程式のその解き方 2節 1次方程式の利用 4章 比例と反比例(22) 1節 関数と比例・反比例 2節 比例の性質と調べ方 3節 反比例の性質と調べ方 4節 比例と反比例の利用	3章 1次関数(12) 3節 2元1次方程式と1次関数 4節 1次関数の利用 4章 平行と合同(15) 1節 説明のしくみ 2節 平行線と角 3節 合同な図形 5章 三角形と四角形(21) 1節 三角形 2節 平行四辺形	4章 関数 $y=ax^2$ (17) 1節 関数 $y=ax^2$ 2節 関数 $y=ax^2$ の性質と調べ方 3節 いろいろな関数の利用 5章 相似な図形(23) 1節 相似な図形 2節 平行線と比 3節 相似な図形の面積と体積 6章 円(10) 1節 円周角の定理
	10	5章 平面図形(17) 1節 図形の移動 2節 基本の作図 3節 おうぎ形		
	11			
	12			
3 学 期	1	6章 空間図形(18) 1節 いろいろな立体 2節 立体の見方と調べ方 3節 立体の体積と表面積 7章 データの分析と活用(10) 1節 データの整理と分析 2節 データの活用 3節 ことがらの起こりやすさ	6章 確率(9) 1節 確率 2節 確率による説明 7章 データの比較(5) 1節 四分位数と箱ひげ図 8 1年間のまとめ(9)	7章 三平方の定理(13) 1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の利用 8章 標本調査(6) 1節 標本調査 9 3年間のまとめ(21)
	2	8 1年間のまとめ(13)		
	3			

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○
2学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○
3学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○
2学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○
3学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○
2学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○
3学期	定期考査(観点別)	○	○	
	授業内テスト	○	○	
	定期考査解き直しレポート		○	○
	提出物(ワーク・その他授業プリント・長期休み課題等)		○	○

理科

教科の目標(身につけさせたい力)

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探求する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとする態度を養う。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探求するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	○自然の中にあふれる生命 観察1 身のまわりの生物の観察 実習1 生物のなかま分け [生命] いろいろな生物とその共通点 1章 植物の特徴と分類 観察2 花のつくり 2章 動物の特徴と分類	[生命] 生物の体のつくりとはたらき 1章 生物の体をつくるもの 観察1 生物の体のつくりの観察 2章 植物の体のつくりとはたらき 観察2 植物と動物の細胞のつくり 実験1 光合成にともなう二酸化炭素の出入り 観察3 根と茎と葉のつくり 3章 動物の体のつくりとはたらき 探Q実験2 唾液のはたらき 4章 動物の行動のしくみ 実験3 刺激を受けとってからの、反応するまでの時間 [地球] 地球の大気と天気の変化 1章 地球をとり巻く大気の様子 観測1 気象要素の観測 2章 大気中の水の変化 実験1 空気の体積変化と雲のでき方 実験2 空気中の水蒸気量の推定	[物質] 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 実験1 電流が流れる水溶液 実験2 うすい塩酸の電気分解 2章 電池とイオン 実験3 金属のイオンへのなりやすさ 実験4 ダニエル電池の製作 3章 酸・アルカリと塩 実験5 酸性やアルカリ性の水溶液に共通する性質 実験6 酸性やアルカリ性を決めてみるもの 実験7 酸とアルカリを混ぜたときの変化 [エネルギー] 運動とエネルギー 1章 力の合成と分解 実験1 水中の物体にはたらく力 実験2 角度をもってはたらく2力の合成 2章 物体の運動 実験3 台車に一定の力をはたらき続けるときの運動 実験4 斜面上での台車の運動 3章 仕事とエネルギー 実験5 道具を使った仕事 実験6 物体のもつエネルギーと高さや質量の関係 実験7 物体のもつエネルギーと速さや質量の関係 4章 多様なエネルギーとその移り変わり 実験8 エネルギーの変換 5章 エネルギー資源とその利用
	5			
	6			
2 学 期	7	[地球] 活きている地球 1章 身近な大地 2章 ゆれる大地 実習1 地震のゆれはじめの特徴 3章 火をふく大地 実験1 マグマの性質と火山の形の関係 観察1 火成岩の観察 4章 語る大地 観察2 堆積岩の観察 観察3 地層の観察	[物質] 化学変化と原子・分子 1章 物質の成り立ち 実験1 炭酸水素ナトリウムを加熱したときの变化 実験2 水に電流を流したときの变化 実習1 分子のモデルづくり 2章 物質の表し方 3章 さまざまな化学変化 実験3 鉄と硫酸の混合物を加熱したときの变化 実験4 酸化銅から銅をとり出す変化 実験5 温度が変化する化学変化 4章 化学変化と物質の質量 実験6 化学変化の前後の物質全体の質量 探Q実験7 金属と結びつく酸素の質量 [地球] 地球の大気と天気の変化 2章 大気中の水の変化 実験1 空気の体積変化と雲のでき方 実験2 空気中の水蒸気量の推定 3章 天気の変化と大気の動き 実習1 日本付近における低気圧や高気圧の動きと天気の変化	[生命] 生命の連続性 1章 生物のふえ方と成長 観察1 細胞分裂をするときの細胞の変化 2章 遺伝の規則性と遺伝子 実習1 遺伝のモデル実験 3章 生物の種類の多様性と進化 [地球] 宇宙を観る 1章 地球から宇宙へ 観察1 太陽の表面の観察 2章 太陽と恒星の動き 観測1 太陽の1日の動き 観測2 星の1日の動き 3章 月と金星の動きと見え方 実習1 金星の見え方の変化
	9			
	10			
3 学 期	11	[物質] 身のまわりの物質 1章 いろいろな物質とその性質 実験1 謎の物質Xの正体 実験2 密度による物質の区別 2章 いろいろな気体とその性質 実験3 酸素と二酸化炭素の発生とその性質 実験4 身のまわりのものから発生する気体 3章 水溶液の性質 実験5 水にとけた物質のとり出し 4章 物質のすがたとその変化 実験6 エタノールが沸騰する温度 実験7 水とエタノールの混合物の加熱	[エネルギー] 電流とその利用 1章 電流の性質 実習1 階段の照明の回路 探Q実験1 回路に流れる電流 実験2 回路に加わる電圧 実験3 電圧と電流の関係 実験4 電流による発熱量 2章 電流の正体 実験5 静電気による力 3章 電流と磁界 実験6 電流がつくる磁界 実験7 電流が磁界から受ける力 実験8 発電のしくみ [地球] 地球の大気と天気の変化 4章 大気の動きと日本の四季 探Q実験2 明日の天気を予想する	[環境] 自然と人間 1章 自然界のつり合い 実験1 微生物による有機物の分解 2章 さまざまな物質の利用と人間 実験2 プラスチックの性質 3章 科学技術の発展 4章 人間と環境 調査1 身近な自然環境の調査 調査2 地域の自然災害の調査 5章 持続可能な社会をめざして
	12			
	1	[エネルギー] 光・音・力による現象 1章 光による現象 実験1 光が鏡ではね返るときの進み方 実験2 空気と水の間での光の進み方 実験3 凸レンズによってできる像 2章 音による現象 実験4 音のちがいと振動のようすの関係 3章 力による現象 実験5 力の大きさとばねののびの関係 実験6 2力がつり合うための条件		
3 学 期	2			
	3			

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	実技・技能試験	○		
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題等）	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	実技・技能試験	○		
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題（自由研究等））	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題等）	○	○	○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	実技・技能試験	○		
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題等）	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	実技・技能試験	○	○	
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題（自由研究等））	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題等）	○	○	○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題等）	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	授業内小テスト	○	○	○
	実験・観察レポート	○	○	○
	提出物（ノート・授業プリント・ワーク・課題等）	○	○	○

音楽科

教科の目標(身につけさせたい力)

表現および鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を養う。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	<ul style="list-style-type: none"> ・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもちたり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

学習する単元

学期	第1学年	第2学年	第3学年
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 【音楽の要素と表現との関わり】 ・曲のイメージにふさわしい表現をしよう(校歌・斉唱曲など) ・曲想と要素との関わりを感じて歌唱表現を工夫しよう(斉唱・混声二部合唱など) ・情景と音楽表現との関わりをとらえて鑑賞しよう(『四季』より『春』) 	<ul style="list-style-type: none"> 【声部の役割の理解】 ・声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して歌おう(混声三部合唱曲) 【形式の理解】 ・歌詞の内容と曲想にふさわしい表現を工夫しよう(『夏の思い出』) ・リコーダーの音色を生かした二部形式の音楽をつくろう(リコーダーによる旋律創作) 	<ul style="list-style-type: none"> 【音楽の要素と曲想との関わり】 ・歌詞の内容や曲想を味わって歌い、日本の歌の魅力を見つけよう(『花』) ・音楽の要素と曲想との関わりを理解して鑑賞しよう 【社会を映し出す音楽】 (交響詩『わが祖国』より『ブルタバ』) 【生活や社会の中の音楽】 ・音楽鑑賞教室事前事後学習
	<ul style="list-style-type: none"> 【言葉とリズム、音符との関わり】 ・リコーダーの基礎的な奏法を身に付け、音色や奏法を工夫して演奏しよう(平易なリコーダー曲) ・言葉の特徴をとらえて短い旋律創作をしよう(読譜の練習を兼ねたリズム創作) 	<ul style="list-style-type: none"> 【声部の役割、曲の構成の理解】 ・声部の役割と曲想との関わりを理解して鑑賞しよう(『フーガ短調』) 	<ul style="list-style-type: none"> 【音楽の要素と曲想との関わり】 ・声部の役割を理解し、曲想を味わって演奏しよう(リコーダーアンサンブル) 【曲の構成の理解】 ・リズムアンサンブルを楽しもう(『クラッピングラブソディ第1番』)
	<ul style="list-style-type: none"> 【歌詞の内容と曲想との関わり】 ・歌詞の内容や曲の雰囲気大切に日本の歌を歌おう(『赤とんぼ』) ・声部の役割を感じ取って合唱しよう(平易な混声三部の合唱曲) 	<ul style="list-style-type: none"> 【音楽の要素と曲想との関わり】 ・曲種に応じた声で、曲にふさわしい表現を工夫して歌おう(『サンタルチア』) 	<ul style="list-style-type: none"> 【音楽の要素と曲想との関わり】 ・曲種に応じた声で、曲にふさわしい表現を工夫して歌おう(『帰れソレントへ』)
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 【歌詞の内容と曲想との関わり】 ・声部の役割を感じ取って合唱しよう(平易な混声三部の合唱曲) 	<ul style="list-style-type: none"> 【歌詞の内容と曲想との関わり】 ・声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して、表現を工夫して歌おう(『時の旅人』など、混声三部合唱曲) 	<ul style="list-style-type: none"> 【歌詞の内容と曲想との関わり】 ・声部の役割と全体の響きとの関わりを理解して、表現を工夫して歌おう(混声三部、混声四部の合唱曲)
	<ul style="list-style-type: none"> 【我が国とアジアの音楽の特徴の感受】 ・日本の民謡のよさや美しさを味わおう(江戸木遣り、ソーラン節など) ・アジアの音楽の特徴を感じ取って鑑賞しよう(オルティンドーなどアジアの音楽) 	<ul style="list-style-type: none"> 【曲の構成の理解】 ・音楽の構造を意識して、管弦楽の豊かな響きを鑑賞しよう(『交響曲第5番ハ短調』) 【生活や社会の中の音楽】 ・演劇鑑賞教室事前事後指導 	<ul style="list-style-type: none"> 【曲の構成の理解】 ・楽器の音色にしみながら、オーケストラの響きを味わおう。曲のよさをプレゼンしよう。(『ボレロ』)
	<ul style="list-style-type: none"> 【歌詞の内容と曲想との関わり】 ・情景を思い浮かべながら、表情豊かに歌おう(『浜辺の歌』) ・歌詞の内容と音楽との関わりや歌唱表現の特徴を感じ取って鑑賞しよう(『魔王』) 【我が国とアジアの音楽の特徴の感受】 ・曲の構成やしくみを感じ取って、我が国の音楽を鑑賞しよう(雅楽『越天楽』) 	<ul style="list-style-type: none"> 【我が国及び諸外国の総合芸術のよさの理解】 ・歌舞伎に親しみ、その音楽を味わおう(歌舞伎『勅進帳』) ・オペラに親しみ、その音楽を味わおう。(オペラ『アイダ』より) 【生活や社会の中の音楽】 ・音楽体験を拓くアウトリーチ 	<ul style="list-style-type: none"> 【歌詞の内容と曲想との関わり】 ・歌詞の内容や曲想にふさわしい表現を工夫して歌おう(『早春賦』) 【生活や社会の中の音楽】 ・ルールを守って音楽を楽しもう(著作権について)
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 【音楽の要素と曲想との関わり】 ・箏の特徴をとらえ、箏曲のよさを味わいながら鑑賞しよう(箏曲『六段の調』) ・箏の基礎的な奏法を身につけて演奏しよう(和楽器体験授業) 【生活や社会の中の音楽】 ・音や音楽が、私たちの暮らしに置いてどのような役割を果たしているか知ろう。 	<ul style="list-style-type: none"> 【我が国の伝統的な楽器や歌唱の特徴と諸外国の総合芸術のよさの理解】 ・和楽器に親しもう(和楽器体験授業) ・郷土の祭りや芸能に親しみ、そのよさを味わおう ・世界のさまざまな声の音楽を味わおう 	<ul style="list-style-type: none"> 【生活や社会の中の音楽】 ・仕事と音楽 【社会を映し出す音楽】 ・ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味わおう。
	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞や曲想、声部の役割を生かして混声合唱しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞や曲想、声部の役割を生かして混声合唱しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞や曲想、声部の役割を生かして混声合唱しよう(卒業式に向けた合唱曲)

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	実技テスト	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	実技テスト	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	実技テスト	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	実技テスト	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	実技テスト	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	実技テスト	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	ワークシート、ワーク教材	○	○	○
	授業観察	○	○	○

美術科

<p>教科の目標(身につけさせたい力)</p> <p>○対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。</p> <p>○造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。</p> <p>○美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。</p>
--

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	<ul style="list-style-type: none"> 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 表現方法を工夫して創造的に表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	オリエンテーション(1) 色の学習(4) 色の三原色や色の三要素など色の性質を学び、混色の効果や配色の工夫し、アクリル絵の具に慣れる。	オリエンテーション(1) 西洋美術史を学ぼう(1) 西洋美術史の流れを理解し、表現に生かすようにする。(原始～中世)	オリエンテーション(1) 遠近感のある絵(8) 錯覚からどのようにしたら遠近感や、立体感のある絵が描けるかを学び、実践する。
	5	時間割をつくろう(7) 明朝体・ゴシック体やレタリング技術を学び、クラスの時間割を共同制作する。	本物に迫ろう(7) 色んな製品を、粘土とアクリル絵の具で本物に迫りながら制作する。	日本美術史を学ぼう(1) 特に仏像や寺院、庭園などについて学び、修学旅行に生かす。(縄文～室町)
	6		美術で使う言葉(1) 明美術でよく使う専門的な言葉を理解し、使用できるようにする。	身近なユニバーサルデザイン(1) 自分の身の回りにあるユニバーサルデザインを見つける
	7		コンクールに出そう(1) 明るい選挙啓発、薬物乱用防止を訴える、表現豊かなポスターを意欲的に制作する。	コンクールに出そう(1) 環境保全を訴えるポスターを意欲的につくる。
2 学 期	9	木彫を楽しもう(15) 基本の彫りや飾り彫りを学び美しく彫って、木彫のレリーフを制作する。	ポスター鑑賞(1) 明るい選挙啓発、薬物乱用防止の作品を鑑賞する。	ポスター鑑賞(1) クラスの生徒作品を鑑賞する。
	10	美術館鑑賞授業(2) 現代美術館での鑑賞授業	版画の魅力を感じよう(14) 凸版、凹版、孔版、平版それぞれの版の特徴を理解し、特長を生かし、表現する。	美術館鑑賞授業(2) 東京国立近代美術館での鑑賞授業
	11	よく見て描こう(4) 鉛筆デッサンの基本を学び、よく見て描くことを身に付ける。	美術館鑑賞授業(2) 西洋美術館での鑑賞授業	ユニバーサルデザインを作ろう(10) 自分の身の回りの環境を豊かな環境にするために、構想を練りデザインする。
	12		西洋美術史を学ぼう(1) 西洋美術史の流れを理解し、表現に生かすようにする。(ルネッサンス～近代)	日本美術史を学ぼう(1) 特に仏像や寺院、庭園などについて学ぶ。(鎌倉～江戸)
3 学 期	1	モダンアートテクニックを学ぼう(3) 10種類のモダンアートテクニック(技法)を学び、技法を使って作品ができるように練習する。	アナモルフォーシス(5) 図形の拡大、縮小、変形の仕方を学び、身近なものや、見慣れた物を変化させ制作する。	作家研究をしよう(6) 日本、西洋の画家をコンピュータなどを使い調べ、どのような作品をどのような考えで作ったかを理解し感じ取らせる。
	2	よく見て描こう(7) 鉛筆デッサンの基本を学び、よく見て描くことを身に付ける。	西洋美術史を学ぼう(1) 西洋美術史の流れを理解し、表現に生かすようにする。(印象派～現代)	日本美術史を学ぼう(1) 特に仏像や寺院、庭園などについて学ぶ。(明治～現代)
	3	ポスター(歯の健康)(5) 1年生で行った内容を活かしてポスター制作を行う。		

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	テスト（観点別）	○	○	○
	アナモルフォーシス	○	○	○
	透視図法作品		○	○
	授業観察			○
2学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	ポスター	○	○	○
	鑑賞ワークシート		○	○
	身近にあるユニバーサルデザイン		○	○
	ユニバーサルデザイン企画		○	○
	ユニバーサルデザイン完成	○	○	○
授業観察			○	
3学期	テスト（観点別）	○	○	○
	ピクトグラム	○	○	○
	作家研究	○	○	○
	授業観察			○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	よい歯のポスター	○	○	○
	本物そっくりにする	○	○	○
	授業観察			○
2学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	ポスター	○	○	○
	凸版	○	○	○
	凹版	○	○	○
	鑑賞授業ワークシート		○	○
	授業観察			○
3学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	孔版	○	○	○
	平板	○	○	○
	授業観察			○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	12色相環	○		○
	ノート			○
	時間割表	○	○	○
	授業観察			○
2学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	木彫	○	○	○
	ノート			○
	鑑賞授業ワークシート		○	○
授業観察			○	
3学期	定期考査（観点別）	○	○	○
	デッサン		○	
	ノート			○
授業観察			○	

保健体育科

教科の目標(身につけさせたい力)

・体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	各運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、伝統的な考え方、各領域に関連して高まる体力、健康・安全の留意点についての具体的な方法及び運動やスポーツの多様性、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての考え方を理解しているとともに、各領域の運動の特性に応じた基本的な技能を身に付けている。	運動を豊かに実践するための自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。	運動の楽しさや喜びを味わうことができるよう、公正、協力、責任、共生などに対する意欲をもち、健康・安全に留意して、学習に積極的に取り組もうとしている。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	集団行動（方向転換等） 体づくり運動	集団行動（方向転換等） 体づくり運動	集団行動（方向転換等） 体づくり運動
	5	陸上競技 短距離走・リレー 保健分野	陸上競技 短距離走・リレー 保健分野	陸上競技 短距離走・リレー 現代的なリズムのダンス
	6	水泳 クロール、背泳ぎ 保健分野	水泳 クロール 平泳ぎ 保健分野	水泳 バタフライ 保健分野
	7	球技 ネット型(バレーボール) 保健分野	球技 ネット型(バレーボール) 保健分野	球技 ネット型(バレーボール) 保健分野
2 学 期	9	球技 ゴール型(バスケ) 保健分野	球技 ベースボール型(ソフト) 保健分野	球技 ネット型(バレーボール) 球技 ゴール型(サッカー)
	10	球技 ネット型(バドミントン) 保健分野	球技 ネット型(バドミントン) 保健分野	球技 ゴール型(サッカー) 保健分野
	11	陸上競技 走り幅跳び 体育理論	陸上競技 走り高跳び 体育理論	陸上競技 ハードル走 体育理論
	12	器械運動 マット 保健分野	器械運動 跳び箱 保健分野	陸上競技 長距離走 保健分野
3 学 期	1	武道 柔道 陸上競技 長距離走	武道 柔道 陸上競技 長距離走	武道 空手道 保健分野
	2	ダンス 現代的なリズムダンス	ダンス 現代的なリズムダンス	球技 卓球 保健分野
	3	球技 バスケ	球技 バスケ	球技 卓球 保健分野

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
2学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	
	ワークシート レポート	○	○	○
	授業観察	○	○	○
	スキルテスト	○	○	○

技術・家庭科(技術分野)

教科の目標(身につけさせたい力)

技術の見方・考え方を働かせ、ものづくりなどの技術に関する実践的・体験的な活動を通して、技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 生活や社会で利用されている材料、加工、生物育成、エネルギー変換及び情報の技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解を深める。

(2) 生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、製作図等に表現し、試作等を通じて具体化し、実践を評価・改善するなど、課題を解決する力を養う。

(3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	生活や社会で利用されている技術についての基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、技術と生活や社会、環境とのかかわりについて理解している。	生活や社会における技術にかかわる問題を見出して課題を設定し、その解決を目指して、技術を評価、選択、管理・運用、改良、応用している。	進んで技術とかかわろうとするとともに、主体的に技術に関する知識・技能を身に付け、より良い生活や持続可能な社会を構築するために適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとしている。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学 期	4	ガイダンス 材料と加工の技術 ・身の回りにある製品の材料 ・木材・金属・プラスチックの性質 ・身の回りの物を整理する木工製品の設計	ガイダンス 情報の技術 ・情報の技術とは何だろう ・情報のデジタル化 ・情報通信ネットワーク ・情報モラルと情報セキュリティ	ガイダンス 生物育成に関する技術 ・生物を育てる技術の特徴 ・生物を育てるための計画と管理 ①スプラウトの栽培
	5	・構想図の作図(等角図・キャビネット図・正投影図)	情報の技術 ・コンピュータによる計測・制御 ・双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 ・情報モラルと情報セキュリティ ・Smalrubyによるプログラミング	情報に関する技術 ・コンピュータによる計測・制御 ・デジタル作品の製作 ②マグカップデザイン
	6	・身の回りの物を整理する木工製品の製作 ①木工作品の製作		エネルギー変換に関する技術 ・エネルギー変換を利用した製作品 ③エネチャージラジオ ウッディ
	7			
2 学 期	9		エネルギー変換の技術 ・様々なエネルギー ・エネルギー変換の技術 ・いろいろな発電のしくみ ・電気を制御するしくみ ・電気の基礎知識 ・エネルギー変換を利用した製作品 ・エネルギー変換を利用した製品の製作	
	10			
	11	材料と加工の技術 ②木材以外の材料を利用した製品の製作		
	12			
3 学 期	1	情報の技術 ・情報の技術とは何だろう ・情報のデジタル化 ・情報通信ネットワーク ・情報モラルと情報セキュリティ	生物育成に関する技術 ・生物を育てる技術の特徴 ・生物を育てるための計画と管理	情報に関する技術 ・双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決 ・情報化って何だろう
	2			
	3			

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
2学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○
3学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	レポート	○	○	○
2学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○
3学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○
2学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○
3学期	期末考査(観点別)	○	○	○
	提出物		○	○
	授業観察		○	○
	作品	○	○	○
	タイピング	○		○

技術・家庭科(家庭分野)

【教科の目標(身につけさせたい力)】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	家族・家庭の基本的な機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて理解しているとともに、それに係わる技能を身に付けている。	これからの生活を展望し、家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族や地域の人々と協働しよりよい生活の実現に向け、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1 学期	4	ガイダンス	オリエンテーション	オリエンテーション
	5	自分の成長と家族・家庭生活	食事の役割と食習慣	家庭生活と消費
	6	実習(布を用いたもの)	中学生に必要な栄養を満たす食事、日常食の調理	購入支払いと生活情報 消費者被害と消費者の自立
	7	日常着の手入れと保管	栄養素のはたらき	幼稚園訪問準備
2 学期	9	目的に応じた衣服の選択	1日にとりたい食品と分量 栄養バランス	幼児の生活、発達 幼稚園訪問準備
	10	実習(布を用いたもの) 安全な住まいで安心な暮らし	献立作り、加工食品の選択 生鮮食品の選択と保存	実習(幼児のおもちゃ) 幼稚園訪問 ふれあい体験
	11	災害の備え	日常食の調理	実習(幼児のおやつ)
	12	住まいの空間	お弁当袋の製作	幼児の生活と家族
3 学期	1	食事の役割と食習慣	地域の食文化、郷土料理	家族・家庭生活と地域
	2	中学生に必要な栄養を満たす食事	食品の安全と情報、消費行動が環境に与える影響	
	3	持続可能な衣・住生活	持続可能な食生活	3年間の学習のまとめ

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	○
	プリント・ノート	○	○	○
	実習(布を用いたもの)	○	○	○
	授業観察			○
2学期	定期考査	○	○	○
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○
	実習(布を用いたもの)	○	○	○
3学期	定期考査	○	○	○
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○
	レポート	○	○	○

2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○		
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○
	調理実習	○		○
2学期	定期考査	○		
	実習(布を用いたもの)	○	○	○
	授業観察			○
	調理実習	○		○
	献立		○	○
3学期	定期考査	○		
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○
	レポート		○	○

3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	定期考査	○	○	○
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○
2学期	定期考査	○	○	○
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○
	実習(幼児のおもちゃ)	○	○	○
	実習(幼児のおやつ)	○	○	○
	レポート(幼稚園訪問)		○	○
3学期	定期考査	○	○	○
	プリント・ノート	○	○	○
	授業観察			○

英語科

教科の目標(身につけさせたい力)

(1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
 (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について外国語で簡単な情報や考え方などを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

1年・自分のことをbe動詞や一般動詞を使って簡単な英文で紹介することができる。・身近な人のことを三単現を使って伝えることができる。・日常生活や行事などをまとまりのある内容で伝え合うことができる。

2年・日常生活に関するトピックで、質問に答えたり、質問をしながら1分30秒程度会話することができる。・教科書のストーリーを絵を使って、感想を加えながら自分の英語で語ることができる。・テーマに合わせてまとまりのある英文を4文以上で書ける。

3年・即興でDiscussionできる・準備すれば1分以上のPresentationができる・即興で5文程度でまとまりのある英文が書ける。

- ・準備すれば15文程度のまとまりのある英文を書ける
- ・知らない語があっても聞き取ろうとする
- ・未習語があっても読み進めようとする
- ・Reading 速度WPM140以上

評価の観点

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
観点	「知識」 英語の特徴やきまりを理解しているか。 「技能」 日常的话题や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを理解したり、表現したりする技能を身に付けているか。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、必要な情報や概要、要点などを捉えているか。 また事実や自分の考え、気持ちなどを、表現しているか。	外国語の背景にある文化に対する理解をし、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしているか。

学習する単元

学期	月	1年	2年	3年
1学期	4	Unit 1 Here We go!	Unit 1 Hajin's Diary	Unit 1 School Life Around the World
	5	Unit 2 Club Activities	Unit 2 Basketball Tournament	Unit 2 Our School Trip
	6	Unit 3 Enjoy the Summer	Unit 3 Plans for the Summer	Unit 3 Lessons from Hiroshima
	7	Unit 4 Our New Friend	Let's Read 1 Sukh's White House	Let's Read 1 From the Diary of Kawamoto Itsuyoshi
2学期	9	Unit 5 This Is Our School	Unit 4 Tour in New York City	Unit 4 AI Technology and Language
	10	Unit 6 Cheer Up, Tina	Unit 5 Earthquake Drill	Let's Read 2 Robots Makes Dreams Come True
	11	Let's Read 1 What am I?	Unit 6 Work Experience	Unit 5 Plastic Waste
	12	You can do it!	Let's Read 2 Meet Hanyu Yuzuru	Unit 6 The Chorus Contest
3学期	1	Unit 7 New year Holidays in Japan	Unit 7 Amazing Australia	Unit 7 Tina's Speech
	2	Unit 8 Getting ready for the Party	Unit 8 Staging a Musical	Let's Read 3 Changing the World
	3	Let's Read 2 The Lion and the Mouse	Let's Read 3 Emoji's From Japan to the World	Unit 8 Goodbye, Tina

主な評価方法

1年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	課題 宿題	○		○
	実技テスト	○	○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	○
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
2学期	課題 宿題	○		○
	実技テスト	○	○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	○
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
3学期	課題 宿題	○		○
	実技テスト	○	○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	○
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
2年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	課題 宿題	○		○
	実技テスト	○	○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	○
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
2学期	課題 宿題	○		○
	実技テスト	○	○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	○
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
3学期	課題 宿題	○		○
	実技テスト	○	○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	○
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
3年	内 容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1学期	課題 宿題			○
	実技テスト		○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
2学期	課題 宿題			○
	実技テスト		○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○
3学期	課題 宿題			○
	実技テスト		○	○
	小テスト 単元テスト 定期考査など	○	○	
	授業への取り組み 振り返り 観察など			○

令和6年度 道徳年間計画 第1学年

【学年の重点目標】

「自分を見つめる」

- ・基本的な生活習慣を見直し、自主・自律の態度を養う。
- ・友情・思いやりの心を育てながら、生命の尊さを学ぶ。
- ・職業を知り自分を見つめる。

月	月間	週	回	内 容 項 目	教科書の資料名	
					『あすを生きる』日本文教出版	
4		1	1	道徳の学び方について	道徳科で学ぶこと・学び方	
		2	2	A-(3) 向上心、個性の伸長	トマトとメロン	
		3	3	C-(13) 勤労	私は清掃のプロになる	
5	いのちと人権	1	4	C-(11) 公正、公平、社会正義	さかなのなみだ	
		2	5	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	むかで競走	
		3	6	D-(19) 生命の尊さ	ゆうへー生きていてくれてありがとうー	
		4	7	B-(7) 礼儀	「愛情貯金」をはじめませんか	
6	ふれあい	1	8	B-(6) 思いやり、感謝	人のフリみて	
		2	9	B-(8) 友情、信頼	近くにいた友	
		3	1学期期末考査			
		4	10	B-(9) 相互理解、寛容	自分だけ「余り」になってしまう……	
7		1	八ヶ岳移動教室			
		2	11	A-(2) 節度、節制	疾走、自転車ライダー	
		3	12	道徳1学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう	
9		1	13	A-(4) 希望と勇気、克己と強い意志	サッカーの漫画を描きたい	
		2	14	C-(18) 国際理解、国際貢献	花火に込めた平和への願い	
		3	15	A-(5) 真理の探究、創造	緑のじゅうたん	
		4	2学期中間考査			
10		1	16	A-(1) 自主、自律、自由と責任	裏庭のでできごと	
		2	17	A-(1) 自主、自律、自由と責任	私らしさって？	
		3	18	C-(12) 社会参画、公共の精神	富士山から変えていく	
		4	19	D-(20) 自然愛護	木の声を聞く	
		5	20	C-(10) 遵法精神、公德心	使っても大丈夫？	
11	ふれあい	1	21	C-(11) 公正、公平、社会正義	公平と不公平	
		2	2学期期末考査			
		3	22	B-(6) 思いやり、感謝	バスと赤ちゃん	
		4	23	B-(8) 友情、信頼	部活の帰り	
12	いのちと人権	1	24	C-(10) 遵法精神、公德心	ふれあい直売所	
		2	25	D-(19) 生命の尊さ	あふれる愛	
		い	26	D-(19) 生命の尊さ	いのちと心の授業	
		3	27	道徳2学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう	
1		1	3学期始業式			
		2地区	28	D-(19) 生命の尊さ	ばあば	
		3	29	D-(21) 感動、畏敬の念	オーロラー光のカーテンー	
		4	30	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	家族と支え合うなかで	
2		1	31	C-(13) 勤労	役に立つことができるかな	
		2	32	B-(8) 友情、信頼	旗	
		3	33	D-(22) よりよく生きる喜び	いつわりのバイオリン	
		4	学年末考査			
3		1	34	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	震災を乗り越えてー復活した郷土芸能ー	
		2	35	道徳3学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう	
		3	卒業式			
		4	春季休業			

令和6年度 道徳年間計画 第2学年

【学年の重点目標】 「自分をのばす」 ・職業を学び、労働観・職業観を深めながら、共に生きる事を学び、自分をのばす。 ・友情・思いやりの心を育てながら、生命の尊さを学ぶ。 ・学校の中心となり、よりよい学校生活をおくるために大切なことを考える。				
---	--	--	--	--

月	月間	週	回	内 容 項 目	教科書の資料名	
					『あすを生きる』日本文教出版	
4		1	1	道徳の学び方について	道徳科で学ぶこと・学び方	
		2	2	D-(22) よりよく生きる喜び	自分の弱さと戦え	
		3	3	A-(2) 節度、節制	避難所にて	
5	いのちと人権	1	4	C-(13) 勤労	おばちゃんのかくれたおまじない	
		2	5	A-(1) 自主、自律、自由と責任	五月の風 カナ	
		3	6	C-(11) 公正、公平、社会正義	リスペクトアザーズ	
		4	7	D-(19) 生命の尊さ	最後のパートナー	
6	ふれあい	1	8	B-(7) 礼儀	挨拶は言葉のスキンシップ	
		2	9	B-(8) 友情、信頼	五月の風 ミカ	
		3	1学期期末考査			
		4	10	B-(6) 思いやり、感謝	名乗り出なかった友	
7		1	11	C-(13) 勤労	小さな工場の大きな仕事	
		2	12	C-(15) よりよい学校生活、集団生活の充実	ハイタッチがくれたもの	
		3	13	道徳1学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう	
9		1	14	A-(3) 向上心、個性の伸長	「自分」ってなんだろう	
		2	15	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	さよならホストファミリー	
		3	16	C-(16) 郷土の伝統と文化の尊重国を愛する態度	和樹の夏祭り	
		4	2学期中間考査			
10		1	17	C-(12) 社会参画、公共の精神	行動する建築家	
		2	18	A-(5) 真実の探求、創造	戦争を取材する	
		3	19	C-(10) 遵法精神、公德心	オーストラリアのマス川	
		4	20	C-(14) 家族愛、家庭生活の充実	きいちゃん	
		5	21	C-(18) 国際理解、国際貢献	ダショー・ニシオカ	
11	ふれあい	1	22	B-(9) 相互理解、寛容	コトコの涙	
		2	2学期期末考査			
		3	23	B-(8) 友情、信頼	ライバル	
		4	24	B-(6) 思いやり、感謝	夜のくだもの屋	
12	いのちと人権	1	25	D-(19) 生命の尊さ	命を見つめて	
		2	26	道徳2学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう	
		いのち	27	D-(19) 生命の尊さ	いのちと心の授業	
		4	2学期終業式			
1		1	3学期始業式			
		2地区	28	D-(19) 生命の尊さ	体験ナースをとおして	
		3	29	D-(22) よりよく生きる喜び	足袋の季節	
		4	30	A-(1) 自主、自律、自由と責任	ネット将棋	
2		1	31	D-(20) 自然愛護	よみがえれ、えりもの森	
		2	32	D-(21) 感動畏敬の念	樹齢七千年の杉	
		3	33	B-(8) 友情、信頼	恋する涙	
		4	学年末考査			
3		1	34	道徳3学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう	
		2	35	C-(17) 我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	包む	
		3	卒業式			
		4	春季休業			

令和6年度 道徳年間計画 第3学年

【学年の重点目標】

「自分を活かす」

- ・社会の一員として郷土を愛し、我が国の伝統や文化を尊重する心を育む。
- ・生命尊重・思いやり・規範意識を高め、色々な進路を学び、人としての生き方を深め、自分の生き方を考える。

月	月間	週	回	内 容 項 目	教科書の資料名
					『あすを生きる』 日本文教出版
4		1	1	D-(22)よりよく生きる喜び	風に立つライオン
		2	2	C-(13)勤労	あるレジ打ちの女性
		3	3	A-(4)希望と勇気, 克己と強い意志	銀メダルから得たもの
5	いのちと人権	1	4	D-(19)生命の尊さ	エリカー奇跡のいのちー
		2	5	A-(2)節度, 節制	独りを慎む
		3	6	D-(20)自然愛護	「川端」のある暮らし
		4		修学旅行	
6	ふれあい	1	7	B-(6)思いやり, 感謝	電車の中で
		2	8	B-(8)友情, 信頼	違うんだよ, 健司
		3		1学期期末考査	
		4	9	B-(9)相互理解, 寛容	言葉の向こうに
7		1	10	C-(12)社会参画, 公共の精神	No Charity, but a Chance!
		2	11	A-(3)向上心, 個性の伸長	新しい夏のはじまり
		3	12	道徳1学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう
9		1	13	C-(16)郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	「稲むらの火」余話
		2	14	C-(18)国際理解, 国際貢献	命のトランジットビザ
		3	15	A-(1)自主, 自律, 自由と責任	私も高校生
		4		2学期中間考査	
10		1	16	C-(13)勤労	失った笑顔を取り戻す
		2	17	C-(12)社会参画, 公共の精神	自分・相手・周りの人
		3	18	C-(18)国際理解, 国際貢献	本とペンで世界を変えよう
		4	19	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	昔と今を結ぶ糸
		5	20	C-(17)我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	父は能楽師
11	ふれあい	1	21	B-(8)友情, 信頼	ゴリラのまねをした彼女を好きになった
		2		2学期期末考査	
		3	22	B-(6)思いやり, 感謝	塩むすび
		4	23	B-(7)礼儀	出迎え三歩, 見送り七歩
12	いのちと人権	1	24	C-(11)公正, 公平, 社会正義	命の大切さ
		2	25	D-(19)生命の尊さ	希望
		いのち	26	D-(19)生命の尊さ	いのちと心の授業
		3	27	道徳2学期のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう
1		1		3学期始業式	
		2地区	28	D-(19)生命の尊さ	臓器ドナー
		3	29	C-(12)社会参画, 公共の精神	サトシの一票
		4	30	C-(10)遵法精神, 公德心	二通の手紙
2		1	31	A-(1)自主, 自律, 自由と責任	町内会デビュー
		2	32	C-(14)家族愛, 家庭生活の充実	一冊のノート
		3	33	D-(21)感動, 畏敬の念	風景開眼
		4		学年末考査	
3		1	34	C-(15)よりよい学校生活, 集団生活の充実	お別れ会
		2	35	道徳1年間のまとめ	p.40の道徳科で学んだことを振り返ってみよう
		3		卒業式	